

(別紙4(2))

事業所名 グループホームほのぼの朝日の家

作成日: 令和5年3月9日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	現在アセスメントにセンター方式を使用しているが、引き続き今年度もコロナ禍で運営推進会議は開催されず、報告することができなかった。なお、当施設オリジナルの評価表には、利用者様の毎月のモニタリングを記録している。	センター方式の記述されたものを運営推進会議で進捗評価する。	センター方式の各シートを今年度は、一か月に1シートずつ書き込んでいき、運営推進会議の開催時に、評価してもらう。	24ヶ月
2	26(10)	利用者様の想いや意向が総合的な援助方針に反映されていないケースがあった。	利用者の想い、意向・総合的な援助方針・目標(介護計画)を連動した介護計画を作成する。	利用者様の担当スタッフと計画担当者が話し合い、利用者様の想い、意向・総合的な援助方針・目標(介護計画)を連動した介護計画を作成する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。